

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合事象が対象になります。

平成23年4月5日に不適合管理委員会で審議された不適合事象は、下記のとおりです。

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 9件

	号機等	不適合事象	備考
1	1号機	タービン建屋ー海水熱交換器建屋間配管壁貫通部のラバーブーツ(覆い)の一部が破れていることを確認した。 当該ラバーブーツ(覆い)を修理。	
2	1号機	タービン建屋内所内蒸気戻り系配管の建屋壁貫通部ラバーブーツ(覆い)の一部が破れていることを確認した。 当該ラバーブーツ(覆い)を修理。	
3	2号機	所内高電圧動力用電源盤(2号H系)同期検定計インカミング電圧計のカバーが損傷していることを確認した。 当該カバーを修理。	
4	3号機	原子炉系制御盤の制御基板(原子炉を制御する系統の一部の基板)の点検実施後、電源を投入したところエラーランプが点灯した。 当該基板を修理。	
5	3号機	タービン建屋外所内蒸気系配管の建屋壁貫通部ラバーブーツ(覆い)の接合部に隙間(約1cm)を確認した。 当該ラバーブーツ(覆い)を修理。	
6	3号機	取水電源ケーブルトレンチ(3/4号取水電源室～3号取水口除塵装置間)内で雨水と思われる溜まり水を確認した。 排水作業を実施するとともに原因調査。	
7	4号機	換気空調補機常用冷却水系ヘッダー間差圧調節器の異常を示す警報が発生した。 当該調節器を点検・修理。	
8	6号機	タービン建屋天井クレーンの走行レールの継ぎ目寸法が許容値を超えているのを確認した。 当該レール継ぎ目を修理。	
9	7号機	原子炉局部出力モニタ(208個中の1個)の指示値が一時的に上昇した。 当該モニタをバイパスし、点検・修理。	